

元気企業
訪問

三ツ星製作
株式会社

設備とチームワークで 提案力を磨き続ける 弱みを改善すべく 付加価値の高い仕事にも挑戦

「町工場から脱却したい」

金属切削のスペシャリストとして歴史を築き、今年で創業60年の節目を迎える同社。かつては1社の取引先に100%依存していた時期もあったそうですが、現在主要な取引先は5社に広がっています。

林憲嗣社長は建設関連会社で2年間営業を経験した後、同社へ入社。いずれ事業を承継する立場として「町工場から脱却したい」と考えていたそうで、そのためにまず、工作機械を増やしました。被削材と工具が回転することでより複雑な加工ができるNC複合機、複雑で細かい形状を切り出すことのできるワイヤー放電加工機などを一つずつ導入。「めっきや熱処理などを除けば、ほぼ自前でさまざまな加工ができるようになり、仕事の幅がどんどんと広がっていききました」

同時に若手人材の採用にも力を入れていきます。それまでは経験者を中途で採用することが多かった同社ですが「未経験者でもいいので時間をかけてでも、うちのやり方をしっかり理解してくれる社員を育てたかった」とその思いを語ります。入社した社員にはそれぞれの部門のリーダーやベテラン社員が付きっきりで指導します。リー

ダーやベテラン社員には人を指導する資質が問われるので、中小企業大学校などを活用し外部研修を受講させ、外部のより良いものを取り入れるように努力してきました。

こうして育てた若手社員たちと経営陣との距離が近いのも同社の特長です。仕事でも現場を回り、常に社員とコミュニケーションを取る林社長は「この会社で働いてよかったと思いながら働いてほしい。社員たちにとって頼れる兄貴のような存在でいたい」と話します。

一方で、社長以下4人の営業担当者を置くことで、新規取引先の開拓と既存取引先との関係強化に取り組みました。「会社の姿勢が問われるのはトラブルがあった時。先方は一刻も早く製造を再開したいと思っているので、まずは取引先の現場を訪ねて速やかに原因を突き止め、すぐ元の状態に戻れるようにしています。真摯な対応を続けることでむしろピンチをチャンスに変えてきました」と林社長。現在では、さまざまな加工を受託してきた経験を生かし、既存取引先から寄せられる相談に応えられる

までに。「どんな加工法がいいのか、どんな素材を使えばいいのか、表面処理はどうしたらいいのか」といった相談に応じながら、いろいろな提案ができることが同社の強みになっています。

自社の弱点を改善しさらに飛躍を

取引金融機関を通じてひょうご中小企業技術・経営力評価制度の紹介を受けたのは2017年5月のことです。評価を契機に自社の強み、弱みを分析するうち、同業他社と比べ製造人員に対する売上げが相対的に低いことが分かりました。「コストを抑え、受け入れられやすい価格で仕事を引き受けることで受注を増やしてきましたが、今後は、価格を高く設定できる付加価値の高い仕事にも挑戦していきたい」と、評価をきっかけに新たな目標が生まれ



若手社員には一人一人担当の社員が付き指導

ました。そこで一昨年には5軸加工機を、昨年末には3桁を超える長さの素材を加工できる3軸加工機を、新たに導入しました。

「会社の成長のために必要な力は組織力」と林社長は言います。「今は現場のリーダーに権限と責任をほとんど委ねられるようになりました。後は一

人一人の社員が上司を頼るのではなく自分で考え、判断する力を磨いてほしい」。さらに強い会社を目指す構えです。

会社概要
三ツ星製作株式会社

所在地 姫路市林田町上伊勢300
代表取締役 林 憲嗣

事業内容 金属切削加工
TEL 079-261-4199

支援メニュー講座

ひょうご中小企業技術・経営力評価制度

あなたの会社の経営力・成長性を評価します

制度概要

中小企業の技術力・ノウハウや成長性、経営力等を評価し、担保に頼らない融資や経営改善を支援します。製造業だけでなく保証協会の保証対象業種であればどんな業種でも評価します。

標準評価型：6万7,000円（評価書発行手数料10万円のうち3万3,000円は当センターが負担）

オーダーメイド型：13万4,000円（評価書発行手数料20万円のうち6万6,000円は当センターが負担）

<ひょうご中小企業技術・経営力評価制度は「イノベーションネットアワード2012」の「地域産業支援プログラム優秀賞」や日本弁理士会の「知的財産活用賞」(平成26年度)を受賞した兵庫県オリジナルの制度です>

メリット

- ①専門家による客観的な評価により、自社の「強み、弱み」が分かります。
- ②新たな視点で事業改善のヒントが得られます。
- ③企業価値のPRや資金調達に活用できます。
- ④明らかになった課題に対し、ひょうご産業活性化センターほか各支援機関が支援策を提案します。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター成長支援課 TEL078-977-9077